# 2019年度
# 横浜市国際学生会館 報告書

## ANNUAL REPORT 2019
## YOKOHAMA INTERNATIONAL STUDENT HOUSE

2019.4.6 歓迎会

公益財団法人 横浜市国際交流協会

# 目　次


第１章　2019 年度 会館の主な取組み・・・・・・・・・・・・・1

第２章　事務事業体系図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

第３章　会館の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

第４章　総務関係

　　１　宿泊施設の提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

　　２　危機管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

第５章　自主事業関係

　　１　国際理解事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

　　２　地域貢献事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

　　３　留学生支援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

　　４　行政施策への協力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

　　５　広報事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

第６章　イベントカレンダー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

第７章　2019 年度予算決算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

第８章　留学生統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

# 第１章　2019 年度 会館の主な取組

1994 年（平成 6 年）5 月に設立された学生会館は、この年 25 周年を迎えました。4 半世紀の間に利用した学生は 90 か国・地域の 1900 名にものぼります。開設当初は、日本へ来た留学生の住まいを始めとする生活を支援する立場でしたが、時を経た今日では、各種交流事業を行い、市民と留学生が共に国際意識を高め、グローバルに活躍する人材を育むという本来の目的が少しずつ叶い、学生会館が果たすべき使命が一段落した感があります。

また、この夏にみなとみらい地区で開催された、第 7 回アフリカ開発会議を記念し、学生会館ではプレイベントとして『アフリカの気候変動を考える』をテーマに、留学生をかこむ井戸端ミーティングを行いました。多くの参加者と留学生が英語で意見交換をする姿が印象的でした。

年末には国内在留者の少ないマダカスカルの留学生による文化講座『マダカスカル～知られざるアフリカの島国～』を開催しました。興味深い話に参加者が耳を傾けました。

年明けの 2 月には、初めての取組みとして『YISH Art Session ～留学生による芸術展～』を開催し、留学生が持つ絵画、写真、映画、音楽、アニメの才能を披露してもらいました。

総務関係では、これまで独自の方法で使用料の徴収を行ってきましたが、横浜市の監査事務局から是正を指摘され、横浜市の会計規則に沿った全く新しい徴収方法が始まりました。操作性をより良くするために丸 1 年かけて、修正が繰り返されました。

また、設立 25 年を経て、傷んだ外壁や階段の補修を春先から順次行いました。その甲斐あってか大型台風襲来にも壁タイルの抜け落ちがなく、周囲に迷惑をかけることなく安全を確保できました。秋には、115 室ある全居室のエアコン清掃を計画的に始めました。

9 月に関東を襲った台風 15 号で、学生専用のエレベーターと潮田交流プラザ全館の空気調整を行う機械が壊れました。防風雨により屋上のエレベーター機械室内の制御基盤に雨が当たり、停止。また、大型空調機は 2 台のうち 1 台の冷却ファンが飛び散り、冷媒管に穴をあけフロンガスが漏れてしまいました。エレベーターはまもなく補修されましたが、空調機は 5 か月間に亘り 1 台の片肺運転を余儀なくさせられました。幸い 9 月中旬以降しばらくの間、暑くも寒くもない日が続いたことにより空調機 1 台で乗り切ることができました。10 月の 19 号台風の時には襲来前の万全な体制により被害なく収まりました。

この 19 号台風では関東地方に初めて特別大雨警報が発令され、この日当直を置いた学生会館では、警報に合わせ急遽、区役所と連携し 3 階ホールに臨時の避難所を開設しました。地域の方がこの避難所に来所、今後の減災対策の一助を担えることが分かりました。

3 月に入り、新型コロナウィルス感染予防のため世界的に防疫体制が敷かれました。学生会館では留学生の退館・入館の時期にあたり感染リスクが高まりましたが、その感染予防のために密閉・密集・密接を避けた工夫により退館・入館業務を円滑に進めました。

**≪総務関係≫**

**１　入退館業務**

4 月の新入居者は、55 人（留学生 50 人、ＲＡ-レジデント・アシスタント 5 人）で、全体では延長者・研究者と合わせ 29 か国・地域の 104 名となりました。横浜市大の交換留学生の受け入れ枠を 15 室から 20 室に増やし、イタリア 7 人、タイ人 2 人が新たに入居しました。留学生たちは勉学に勤しむ傍ら、潮田神社例大祭や文化講座、料理講座、出前授業などに積極的に参加してくれました。

**２　建物設備の維持管理**

学生会館では、潮田交流プラザの建物及び共有設備の管理もしており、外壁タイルの補修と階段周辺の塗装直しを行いました。台風 15 号により大型空調機 1 台の破損によりフロンガスが漏

出した際は、高圧ガス法に基づき横浜市消防局に事故届及び変更届を提出し修繕をしました。また、横浜市の建築物長寿命化計画に基づき、1 階の潮田地域ケアプラザのエレベーターの更新工事を 11 月から行いました。
居室については、エアコンの設置状況を点検し、計画的に清掃を始めました。今後毎年 30 台ずつ清掃をすることにより、3 年で全てのエアコンの清掃ができる見通しが立ちました。

**3　危機管理対策**

新入居者向けに 4 月末に、火災を想定した避難訓練と消火器使用訓練、煙発生室からの脱出訓練を行いました。また、災害発生時にメールで留学生の安否確認ができるように、送受信訓練を 2 度行いました。年明けには、台風の大雨から地下室の電機室・機械室を守るためのドアーの防水シート張りや土嚢運びの水防訓練を行いました。

**≪自主事業関係≫**

**1　国際理解事業**

出前授業は、協約に基づき 50 クラスを目標に募集しました。最終的に延べ 19 校 60 クラス、1870 人の児童生徒に対し、17 か国・地域の留学生を延べ 62 人派遣しました。

横浜市国際局からの依頼を受け、アフリカ開発会議のプレイベントとして開催した事業『アフリカの気候変動を考える』では、横浜市温暖化対策統括副本部長から基調講演をいただき、その後にアフリカ出身の 4 人の留学生から各国の現状を伝えてもらいました。夏休みとあって遠く千葉県からの参加者もいて、中学生から高齢者まで参加しての和やかな交流会となりました。

年末のマダカスカルの文化講座では、留学生が上手な日本語で、美しいスライドを用いて風土・習慣を紹介し好評の裡に終えることができました。

**2　地域貢献事業**

高齢化が一段と進む地元にあって、各種のイベントには、留学生はなくてはならない存在です。潮田神社例大祭の神輿担ぎ、年末の餅つき等の地域交流・文化体験は留学生の楽しい思い出ともなっています。潮田交流プラザ秋まつりの運営に、学生ボランティア 26 人が協力。留学生と力を合わせて創立 25 周年を盛り上げました。

**3　留学生支援事業**

ボランティア登録者は 102 名で、このうち 21 名に留学生の日本語チューターをお願いしました。最近は、日常会話のレベルから卒業論文の推敲、就職の面接対応等ニーズが多様化しています。特に、日本国内で就職を希望する留学生のため、ボランティアの協力を得て『留学生のための就職セミナー』を通年で開講。個別指導を充実させて内定の獲得につなげました。

また 7 月の OBOG 会「ベアーズの集い」には、各地から 22 人の OBOG が参集。ボランティア登録者や入居者も加わり総勢 90 人で創立 25 周年を祝いました。

**4　行政施策への参画・協力**

アフリカ開発会議を前に神奈川県が主催した「ハロー アフリカ」、横浜国大・横浜市大の共催による「留学生が輝く横浜・神奈川」、横浜市主催の「留学生と市内企業の交流会」等に、留学生や登録ボランティアが参加・協力しました。

**5　広報事業**

行政の広報紙、地域情報誌、新聞の地方紙・全国紙を活用して文化講座や会話サロンなどの会館の事業を広報しました。季刊誌『よこはま地球村』100 号の記念号では、25 年の歩みを振り返るとともに、留学生からの提言を発信しました。

# 第２章　事務事業体系図

- 総務関係
  - 1 庶務・労務・経理
  - 2 宿泊施設の提供
    - (1)留学生等の入退館業務
    - (2)臨時宿泊施設の提供
  - 3 建物設備等の維持管理
    - (1)日常管理・保守点検
    - (2)長寿命化・省エネ・IT 関係
  - 4 危機管理
    - (1)入居者対象の防災訓練
    - (2)保安警備

○予算、決算
○人事、労務
○入退館業務（入居審査会等）
○臨時宿泊施設の提供
○研修室、ホール等の貸出
○入居者の生活相談及び利便品の貸出
○建物設備の保守、点検、修繕
○入居者を対象とした防災訓練
○24 時間有人による保安警備
○夜間通訳ボランティア

- 自主事業関係
  - 1 国際理解事業
    - (1)児童生徒国際理解事業
    - (2)市民文化交流事業

○留学生による出前授業
○語学講座
○文化講座
○交流会、研究発表会等
○ホームビジット事業

  - 2 地域貢献事業
    - (1)災害対策
    - (2)地域イベント等への参画

○潮田交流プラザ防災訓練
○津波発生時における避難場所の管理運営
○地域防災拠点における開設訓練等
○地域主催のイベントへの参加
○潮田交流プラザ秋まつりの開催

  - 3 留学生支援事業
    - (1)留学生への日本語支援
    - (2)就職・生活相談
    - (3)留学生会、OBOG 会支援

○チュータープログラム説明会・交流会
○留学生へのチューター紹介
○チュータースキルアップ研修の開催
○就職セミナー等の開催
○退館者を対象とした生活相談会
○留学生会、OBOG 会支援
○館長コミュニケーションタイム等

  - 4 行政施策への協力
    - (1)行政事業への参画、協力

○横浜市留学生就職サポート事業への参画
○介護人材育成支援
○インタビュー、モニタリングへの協力

  - 5 広報事業
    - (1)広報誌の発行
    - (2)ホームページによる情報発信
    - (3)その他

○「よこはま地球村」の発行
○HP、FB による情報発信、管理運営
○マスコミ、ミニコミ誌等を活用した情報提供
○メーリングリストを活用した情報発信

# 第３章 会館の概要

**◇設立目的**　横浜市内の大学等に通う留学生等に対して宿泊施設を提供するとともに、さまざまな交流事業を通して市民の国際理解の増進に寄与することを目的としています。

**◇名　称**　横浜市国際学生会館

**◇所在地等**　〒230-0048 横浜市鶴見区本町通４丁目 171 番地の 23
Tel 045-507-0121　Fax 045-507-2441　http://yoke.or.jp/yish/

**◇設置者**　横浜市

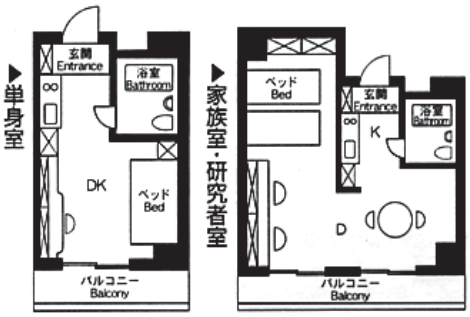
**◇開設日**　平成６年５月１日（1994 年５月１日）

**◇運営主体**　公益財団法人横浜市国際交流協会が第４期指定管理者として管理運営を行っています。

**◇施設概要**　建物概要：鉄骨・鉄筋コンクリート造、 地下２階地上 13 階建
１階 潮田地域ケアプラザ、２階 潮田地区センターとの複合施設
総称名「潮田交流プラザ」
学生会館部分施設概要：３階～13 階、延床面積　6,969,22 ㎡
３・４階　事務室、ロビー、ホール、研修室、ラウンジ、学習室、音楽室、談話室
5～13 階　宿泊室、洗濯室、 図書室、倉庫

## 宿泊施設

横浜市内の大学・大学院・専修学校等に通う留学生や、研究機関等で研究を行う海外からの研究者に対して宿泊施設を提供しています。また、ＯＢＯＧや入居者の親族等が来日したときなどに宿泊できる臨時宿泊室もあります。



居室レイアウト(例)

| 宿泊室種類 | 室　数 | 定　員 | 2019 年度実績 |
|---|---|---|---|
| 単身室　（18 ㎡） | 95 | 95 | 占有率　91.0%<br>※市大の空き室含まず<br>34 ヵ国・地域 133 人<br>占有率 64.6% 1,183 泊 |
| 家族室　（38 ㎡） | 10 | 20 | |
| 研究者室　（38 ㎡） | 5 | 10 | |
| 臨時宿泊室（18 ㎡） | 5 | 10 | |
| 合　計 | 115 室 | 135 人 | |

## 研修室・ホールの貸出

国際交流や異文化理解を目的とする会合や催しに利用できます。
・研修室２室（定員 38 人・18 人）／３階ホール（定員 80 人）
2019 年度使用実績　研修室　169 件/ ３階ホール　160 件

４階ラウンジと学習室

## ４階ラウンジと学習室の利用

軽食が取れるラウンジと書籍を閲覧できる学習室が利用できます。

## 入居者への生活利便の提供

留学生の生活便宜を図るため、全館 Wi - Fi 整備を始め、自転車、掃除機、スポーツ用具などを貸し出しています。また、音楽室、３階ホール等の供用施設や新聞、図書、雑誌を提供しています。

## その他

オープンハウスで年３回、施設案内等を行っています。

# 第４章　総務関係

## １　宿泊施設の提供

### (1)　留学生の入退館業務

2019 年 4 月現在の入居者は 29 か国･地域から 104 人（留学生 94 人、ＲＡ7 人、研究者 3 人）となりました。この年に横浜市大の交換留学生の優先枠を前年の 15 室から 20 室に増室したため、単身室の募集数が 41 室に減り（留学生 31 室、ＲＡ5 室、家族室 5 室)、応募総数 81 人で倍率は 2.0 倍でした。

また、年度途中の空き室に対しては、横浜国大の留学生の紹介により、国大生が増加しました。年末年始に開催した 3 回のオープンハウスでは 54 人が内覧会に来てくれました。

**2019 年度入居状況　　4 月 1 日現在**

**１　校種別**

| | | 留学生・RA | | | | 研究者 | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 単身室 | | 家族室 | 小計 | | | |
| 1 | 大　学　院 | 48 | (2) | 10 | 58 (2) | | 58 | (2) |
| 2 | 大　　学 | 38 | (5) | | 38 (5) | | 38 | (5) |
| 3 | 専門学校 | 5 | | | 5 | | 5 | |
| 4 | 研究機関 | | | | 0 | 3 | 3 | |
| | 計 | 91 | (7) | 10 | 101 (7) | 3 | 104 | (7) |

※（　）の数値は、RAの人数

ウェルカムパーティ

**２　出身地別（同居人を除く）**　　（計29か国／地域）

| | 出身別 | 留学生・RA | | | | 研究者室 | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 単身室 | | 家族室 | 小計 | | | |
| 1 | 中国 | 21 | (1) | | 21 (1) | | 21 | (1) |
| 2 | 韓国 | 16 | | | 16 | | 16 | |
| 3 | イタリア | 7 | | | 7 | | 7 | |
| 4 | ベトナム | 6 | | 1 | 7 | | 7 | |
| 5 | スリランカ | 5 | | 1 | 6 | | 6 | |
| 6 | 台湾 | 4 | | 1 | 5 | | 5 | |
| 7 | エチオピア | 2 | | 2 | 4 | | 4 | |
| 8 | バングラディシュ | 2 | | 2 | 4 | | 4 | |
| 9 | フランス | 3 | | | 3 | | 3 | |
| 10 | ミャンマー | 3 | | | 3 | | 3 | |
| 11 | オーストリア | 2 | | | 2 | | 2 | |
| 12 | タイ | 2 | | | 2 | | 2 | |
| 13 | マレーシア | 1 | | 1 | 2 | | 2 | |
| 14 | モンゴル | 2 | | | 2 | | 2 | |
| 15 | アメリカ | | | | 0 | 1 | 1 | |
| 16 | カナダ | | | | 0 | 1 | 1 | |
| 17 | ガボン | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 18 | カメルーン | | | 1 | 1 | | 1 | |
| 19 | コロンビア | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 20 | コンゴ民主共和国 | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 21 | スペイン | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 22 | タンザニア | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 23 | ドイツ | | | | 0 | 1 | 1 | |
| 24 | トルコ | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 25 | フィリピン | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 26 | ブータン | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 27 | マダガスカル | 1 | | | 1 | | 1 | |
| 28 | 南スーダン共和国 | | | 1 | 1 | | 1 | |
| 29 | 日本 | 6 | (6) | | 6 (6) | | 6 | (6) |
| | 計 | 91 | (7) | 10 | 101 (7) | 3 | 104 | (7) |

※（　）の数値は、RAの人数

4 月には、市大の交換留学生を含め新たに 50 人の留学生と 5 人の日本人ＲＡが入居しました。家族室の 8 人の子供を含め総数 118 人となりました。

今年度は、大学院生の 58 人、学部生の 38 人、専門学校生の 5 人、研究者 3 人と、大学院生が過半数を占めました。学校別では、多い順に横浜国大 43 人（41%)、横浜市立大 26 人（25%)、慶応大学 14 人（13%）でした。

| ３　学校別 | | | 留学生・RA | | | | | | | | | | | | 研究者 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 単身室 | | | | 家族室 | | | | 小計 | | | | | |
| | | | 院 | 学部 | 専門 | | 院 | 学部 | 専門 | | 院 | 学部 | 専門 | | | |
| 1 | 国立 | 横浜国立大学 | 26 | 9 (1) | | | 8 | | | | 34 | 9 | | | | 43 |
| 2 | | 東京藝術大学大学院 | 3 | | | | | | | | | | | | | 3 |
| 3 | 公立 | 横浜市立大学 | 8 (1) | 18 (2) | | | | | | | | | | | | 26 |
| 4 | 私立 | 慶応義塾大学 | 9 (1) | 5 | | | | | | | | | | | | 14 |
| 5 | | 関東学院大学 | 1 | 2 | | | | | | | | | | | | 3 |
| 6 | | 情報セキュリティ大学院大学 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | 2 |
| 7 | | 明治学院大学 | | 2 | | | | | | | | | | | | 2 |
| 8 | | 神奈川大学 | | | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| 9 | | 横浜商科大学 | | 1 (1) | | | | | | | | | | | | 1 |
| 10 | | 鶴見大学 | | 1 (1) | | | | | | | | | | | | 1 |
| 11 | 専門学校 | 横浜システム工学院専門学校 | | | 2 | | | | | | | | | | | 2 |
| 12 | | 岩谷学園専門学校 | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 13 | | グレッグ外語専門学校 | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 14 | | 横浜YMCA学院専門学校 | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 15 | 研究機関 | 理化学研究所 | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | 日本研究センター | | | | | | | | | | | | | 2 | 2 |
| 計 | | | 48 (2) | 38 (5) | 5 | | 10 | 0 | 0 | | 58 | 38 | 5 | | 3 | 104 (7) |

※（　）の数値は、RAの人数

**≪満足度調査≫**

退館者及び延長者に対し、無記名での満足度調査を行いました。築後 25 年が経過し、全体の経年劣化が見られるようになってきたため、施設を計画的に修繕し、長寿命化に努めています。留学生からの補修、修繕要望への迅速な対応、スタッフによる親切丁寧な相談窓口により、結果は全てにおいて高評価でした。（集計数 102 人）

・住み心地：　　99%
・スタッフ対応：　99%
・安心・安全：　　99%
・施設設備：　　91%

## (2)　臨時宿泊施設の提供

会館には、入居者の親族や友人、あるいはＯＢＯＧが来たときに使用できる臨時宿泊施設が 5 部屋用意してあります。2019 年度の稼働率は 64.6%（1183 泊）で、前年比 8.2% 減でした。

## 2　危機管理

### (1) 消防避難訓練

4 月の新入居者を主な対象に夜間の火災発生を想定した消防避難訓練を、ＲＡを中心に消防署と消防設備業者の協力を得て行いました。会館の消防設備（消火栓、避難梯子、防火戸、火災報知器、非常放送設備等）の取扱い方や通報訓練、非常階段避難訓練初期消火訓練、煙避難体験なども併せて実施しました。

年明けには、学生及び職員を対象に水防訓練（地下機械室と電気室を守る）を実施しました。

4 月の避難訓練（学生 43 人参加）　　1 月の水防訓練（学生 20 人参加）

学生を主な対象にした消防避難訓練等の様子

### (2) 安否確認訓練

全入居者を登録したメーリングリストを活用し、災害発生時の安否確認のために、年 2 回メールの一斉送信を行って、安否確認訓練を実施しました。

第 1 回（6 月 17 日）返信率： 87%（102 返信／117 送信）

第 2 回（1 月 20 日）返信率： 78%（73 返信／93 送信）

なお、返信のなかった学生に対し、後日メールアドレスを確認しました。

### (3) 通訳ボランティア制度

留学生生活で最も不安な一つに病院に関することがあります。医療相談は英語・日本語対応合わせて 18 件ありました。また、日本語のできない留学生が、夜間の急病や事故等で対応できるよう、通訳のできる学生によるボランティア制度がありますが、この年の緊急対応はありませんでした。

・通訳ボランティア登録学生：　6 人

# 第５章 自主事業関係

## １　国際理解事業

### (1)　児童生徒国際理解事業

#### ア　留学生による出前授業

留学生が小・中学校、高等学校へ出かけて、母国の文化（挨拶の言葉、遊び、民族衣装等）を紹介しました。

≪出講実績≫

・実施期間：6 月 17 日～ 2020 年 2 月 25 日
・参加者：児童・生徒 1,870 人、留学生 延べ 62 人
・出講校数：延べ 19 校 60 クラス（小学校 8 校、中学校 6 校、高校 5 校）
・先生の満足度：97.5％

#### イ　グローバル人材の育成

環境、食糧、教育、科学技術などをテーマに中学生、高校生、大学生が留学生と英語でディスカッションしたり、留学生といっしょにボランティア活動を行ったりすることで国際理解を深めました。

・実施期間 4 月 25 日～2020 年 2 月 17 日
・参加者：日本人学生等 674 人
　　留学生 98 人
・参加者の満足度：100％

## (2)　市民文化交流事業

### ア　国際理解講座、交流会・研究発表会

15 講座は学生会館で､5 講座は地区センターやコミュニティハウスを会場に開催しましたが、台風と新型コロナウィルスの影響で 2 講座を中止（*)、1 講座を延期（**）しました。

・講座数：20 講座（実施済）
・参加者：市民等 1,381 人、留学生 348 人
・受講者の満足度：事業名の後の（　）内に%で示しました。

| 実施日 | 講　座　名 |
|---|---|
| 4 月 20 日 | 留学生に学ぶ料理と文化～ミャンマー～(潮田地区センター)（100） |
| 5 月 11 日～6 月 29 日 | 留学生をかこむ英会話サロン AM（94）/PM（96） |
| 5 月 11 日～6 月 29 日 | 留学生をかこむ韓国朝鮮語サロン（100） |
| 6 月 8 日 | アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの外国人研究生による研究発表＆交流パーティ（100） |
| 7 月 19 日 | 横浜上海友好委員会との交流会 |
| 7 月 25 日 | 留学生に学ぶ「世界遺産の宝庫、イタリア」(矢向地区センター)（100） |
| 7 月 25 日～8 月 29 日 | 留学生と英語で話そう！ Let’s learn and talk about FRANCE（100） |
| 8 月 3 日 | 留学生をかこむ井戸端ミーティング～アフリカの気候変動を考える～ 第 7 回アフリカ開発会議横浜開催連携事業（98） |
| 10 月 5 日～12 月 14 日 | 留学生をかこむ英会話サロン AM（100）/PM（100） |
| 10 月 5 日～12 月 14 日 | 留学生をかこむ中国語サロン（100） |
| 10 月 12 日 | ＊異文化理解講座「イタリア」(保土ヶ谷国際交流ラウンジ) |
| 10 月 19 日 | 留学生スピーチ大会＆交流パーティ（88） |
| 12 月 7 日 | 留学生による文化講座「マダガスカル～知られざるアフリカの島国～」(100) |
| 2020 年 1 月 12 日 | 国際交流クッキング～内モンゴル～（鶴見市場地域ケアプラザゆうづる）（100） |
| 2020 年 1 月 18 日～3 月 14 日 | 留学生をかこむ英会話サロン AM/PM |
| 2020 年 1 月 18 日～2 月 15 日 | 留学生をかこむドイツ語サロン（89） |
| 2020 年 2 月 2 日 | 留学生とのパネルディスカッション「あなたはなぜ日本を選びましたか」(青葉国際交流ラウンジ) |
| 2020 年 2 月 16 日 | YISH Art Session ～留学生による芸術展～（100） |
| 2020 年 3 月 7 日 | ＊＊国際学生会館の留学生に学ぶ「咲いているハス～急速に変化しているベトナム～」(寺尾地区センター) |
| 2020 年 3 月 12 日 | ＊留学生に学ぶ料理と文化「台湾のおやつ」(潮田地区センター) |

留学生をかこむ井戸端ミーティング

YISH Art Session

## イ　ホームビジット

留学生が一般家庭を訪問し、草の根の国際交流を楽しみました。

・実施期間：＜夏期＞8 月 8 日～9 月 12 日　＜春期＞2020 年 2 月 15 日～3 月 24 日
・参加者：＜夏期＞市民 19 人、留学生 8 人　＜春期＞市民 18 人、留学生 5 人
・参加者の満足度：＜夏期＞100%　＜春期＞100%

チャイ作り

たこ焼きに挑戦

# 2　地域貢献事業

## (1) 災害対策

春と冬に、潮田交流プラザ三施設合同で防災訓練を行いました。また、自治会主催の津波避難訓練に職員が参加したほか、台風 19 号の際には国際学生会館に臨時避難所を開設しました。

これらの詳細は、入居者と職員を対象に行った安否確認訓練とともに第 4 章　総務関係　2　危機管理　に掲載しました。

## (2)　地域イベント等への参画/参加

潮田交流プラザ秋まつりを潮田地区の 5 連合自治会と協働で開催しました。留学生は国際屋台村に 4 店、インターナショナルカフェに 8 店を出店し、会場案内や子供向けスタンプラリーの世話係を務めました。今年は高校生、大学生のほか、学生会館でボランティア登録している市民も運営に協力しました。

また、地域行事（祭礼、もちつき大会）や鶴見警察署による武道始式に参加して地域住民と交流し、日本文化への理解を深めました。

・秋まつり来場者：約 2,600 人（留学生を含む）
・秋まつりボランティア（学生、市民）：26 人
・地域行事参加者：留学生等 182 人

| 実施日 | イベント名 |
|---|---|
| 6 月 9 日 | 潮田神社祭礼 |
| 8 月 18 日、23 日、31 日、9 月 3 日 | 秋まつり屋台試食会 |
| 9 月 22 日 | 潮田交流プラザ秋まつり |
| 12 月 15 日 | 本町通 4 丁目自治会もちつき大会 |
| 1 月 31 日 | 武道始式 |

神輿の町内渡御

秋まつり屋台

# 3　留学生支援事業

## (1)　留学生への日本語支援

マンツーマンの日本語レッスンを希望する留学生に、ボランティアチューターを紹介しました。また、チューターを対象とした研修会・懇親会を開き指導技術のスキルアップを図るとともに、情報交換を行いました。

・チューター登録者：102 人
・マッチング件数：21 件
・マッチング成立率：100%
・講座・交流会参加者：市民等 52 人
　　留学生 26 人

| 実施日 | 内　　容 |
|---|---|
| 4 月～<br>2020 年 2 月 | 留学生とチューターを随時マッチング |
| 5 月 19 日 | ボランティア説明会・交流会 |
| 9 月 7 日 | チューターのための指導法講座・懇親会 |

ボランティア説明会・交流会

## (2)　就職・生活相談支援

横浜市大、市民ボランティア、学生会館 OBOG と連携し、日本企業への就職を希望する留学生を対象とした就職セミナーを通年で開催しました。また、行政書士による個別相談会を実施しました。

・参加者：留学生・ボランティア・OBOG 等 107 人

| 実施日 | 内　　容 |
|---|---|
| 4 月 13 日～<br>2020 年 3 月 14 日 | 外国人留学生のための就職セミナー・就職個別相談会 |
| 7 月 6 日 | 国際学生会館 OBOG による就職相談会 |
| 2020 年 3 月 4 日 | 行政書士による個別相談会 |

OBOG による就職相談会

## (3)　留学生会・OBOG 会支援

### ≪留学生会支援≫

月例の留学生会とレジデントアシスタントミーティングを開き、入居者と職員との情報交換、意見交換の場としました。

留学生会は独自に自主企画イベントを実施したほか、事務室との共催で入居者の歓送迎会を開催しました。

・留学生会、レジデントアシスタントミーティング等: 24 回
・参加者：287 人

| 実施日 | 内　　容 |
|---|---|
| 毎月第 3 火曜日 | 留学生会(YRA)月例ミーティング（12 回） |
| 毎月第 1 水曜日 | レジデントアシスタント(RA)月例ミーティング（11 回） |
| 2020 年 2 月 28 日 | 現新レジデントアシスタント顔合わせランチミーティング |

・留学生会と事務室との共催事業：3 回
・参加者：211 人

| 実施日 | 内　　容 |
|---|---|
| 4 月 6 日 | 新入居者歓迎会 |
| 9 月 17 日 | 秋期歓送迎会 |
| 2020 年 2 月 16 日 | 退館者送別会 |

留学生会役員会

・留学生会自主事業：8 回
・参加者：183 人

| 実施日 | 内　　容 |
|---|---|
| 4 月 19 日 | カラオケパーティ |
| 5 月 11 日 | 焼肉パーティ |
| 6 月 22 日 | 総持寺座禅会 |
| 7 月 20 日 | ビアガーデン |
| 10 月 26 日 | ハロウィンパーティ |
| 12 月 21 日 | クリスマスパーティ |
| 2020 年 1 月 12 日 | 川崎大師へ初詣 |
| 2020 年 3 月 8 日 | ウナギを食べに行こう！ |

初詣

## ≪OBOG 会支援≫

お世話になっている学生会館の市民ボランティアを招待して、国際学生会館創立 25 周年記念ベアーズのつどい（OBOG 会）を、開催しました。また、海外在住の OB がオンラインで入居者の個別相談に乗りました。

・参加者：99 人

| 実施日 | 内　　容 |
|---|---|
| 5 月 25 日 | 国際学生会館 OB による個別生活相談 |
| 7 月 6 日 | ベアーズのつどい(OBOG 会) |
| 2020 年 1 月 21 日 | OBOG インタビュー |

国際学生会館創立 25 周年記念ベアーズのつどい（OBOG 会）

# 4　行政施策への協力

第７回アフリカ開発会議横浜開催連携事業に留学生が協力しました。また、ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラムに関連する交流会や研修会に、留学生、学生会館ボランティア、職員が参加、協力しました。

・参加、協力者：留学生、学生会館ボランティア、職員 16 人

（　）内は主催者

| 実施日 | 内　　容 |
|---|---|
| 6 月 15 日 | アフリカ人留学生と日本人学生の交流会「ハローアフリカ」（神奈川県） |
| 6 月 28 日 | 留学生が輝く横浜・神奈川の未来（横浜国立大学・横浜市立大学） |
| 8 月 9 日 | 横浜市立大学キャリアデザイン講義成果発表会（横浜市立大学） |
| 12 月 5 日 | Work in YOKOHAMA～留学生と市内企業の交流会～（横浜市国際交流協会） |
| 12 月 11 日 | グッドヒューマンネットワーク講座（神奈川県立産業技術短期大学校） |
| 2020 年 1 月 15 日 | 留学生就職促進プログラム地域研修会（横浜国立大学・横浜市立大学） |

Work in YOKOHAMA

# 5　広報事業

## (1)　広報誌の発行

25 年前の創立時から続く季刊紙「よこはま地球村」の 100 号を、8 ページカラー印刷で発行しました。

・発　行：年 4 回
　(6 月夏号、9 月秋号、12 月冬号、3 月春号)
・体　裁：A3 二つ折一色刷
・発行部数：6 月号(100 号)は 4,200 部、他は 3,800 部

「よこはま地球村 100 号」

## (2)　ホームページ・フェイスブックによる情報発信（日本語・英語）

ホームページやフェイスブックを使って、学生会館の開催するイベント情報や留学生の日常生活の様子を随時発信しました。

## (3)　マスコミ・ミニコミ誌等の活用

「広報よこはま」、区民活動センターの「あぶりお」、全国紙、地方紙、ミニコミ誌など、あらゆる媒体を使ってイベント参加者や入居者を募集しました。

3 回開催したオープンハウスでは、レジデントアシスタントが入居希望者に館内を案内しました。

・オープンハウス参加者数：54 人

2020 年 2 月には、テレビ神奈川のハマナビ「シリーズ 18 区特集　いいね！鶴見区」で学生会館が紹介されました。

・取材協力者(学生会館)：26 人

オープンハウス

オープンハウスのポスター

テレビ神奈川の取材

# 第 6 章 イベントカレンダー

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)、

## 2019 年 4 月～6 月のイベント・行事

| 開　催　日 | | 事　　業　　名 |
|---|---|---|
| 4 月 | 1 日(月)～6 日(土) | 入居期間 |
| | 3 日(水) | RA（レジデントアシスタント）ミーティング |
| | 6 日(土) | 新入居者オリエンテーション・歓迎会 |
| | 13 日(土) | 外国人留学生のための就職セミナー |
| | 13 日(土) | 留学生をかこむ井戸端ミーティング　キックオフミーティング |
| | 16 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 19 日(金) | ＜留学生会＞カラオケパーティ |
| | 20 日(土) | 留学生に学ぶ料理と文化～ミャンマー～（潮田地区センターとの共催） |
| | 21 日(日) | 外国人留学生のための就職セミナー |
| | 25 日(木)～6/24(月) | English Lounge（鶴見大学附属中学校・高等学校）1 学期開講 |
| | 27 日(土) | 第 1 回潮田交流プラザ防災訓練（火災避難訓練／学生会館） |
| 5 月 | 8 日(水) | RA ミーティング |
| | 11 日(土) ～6/29(土) | 留学生をかこむ英会話サロン／韓国朝鮮語サロン（春期） |
| | 11 日(土) | 外国人留学生のための就職セミナー |
| | 11 日(土) | ＜留学生会＞焼肉パーティ |
| | 19 日(日) | ボランティア説明会・留学生との交流会 |
| | 21 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 24 日(金) | YISH Academia with ASANO（浅野中学・高等学校との共催） |
| | 25 日(土) | 外国人留学生のための就職セミナー（最終回） |
| | 25 日(土) | OB による個別生活相談 |
| 6 月 | 1 日(土) | 「2018 度横浜市国際学生会館報告書」発行 |
| | 1 日(土) | ニュースレター「よこはま地球村 100 号」記念号発行 |
| | 5 日(水) | RA ミーティング |
| | 8 日(土) | アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）の<br>外国人研究生による研究発表会＆交流パーティ |
| | 9 日(日) | 潮田神社例大祭に参加＆直会パーティ |
| | 15 日(土) | YISH Academia with ASANO（浅野中学・高等学校との共催） |
| | 17 日(月) | 出前授業：戸塚高校 |
| | 17 日(月) | 防災訓練：第 1 回安否確認メールの送受信テスト |
| | 18 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 21 日(金) | 出前授業：上瀬谷小学校 |
| | 22 日(土) | ＜留学生会＞総持寺座禅会 |

| | | |
|---|---|---|
| | 25 日(火) | 出前授業：城郷中学校 |
| | | |

## 2019 年 7 月～9 月のイベント・行事

| | | |
|---|---|---|
| 7 月 | 3 日(水) | RA ミーティング |
| | 3 日(水) | 出前授業：六浦南小学校 |
| | 4 日(木) | 出前授業：日野南中学校 |
| | 6 日(土) | 横浜市国際学生会館創立 25 周年記念<br>ベアーズのつどい（OBOG 会）＆OBOG による就職相談会 |
| | 8 日(月)・9 日（火） | YISH Academia with ASANO（浅野中学・高等学校との共催） |
| | 12 日(金) | 出前授業：東汲沢小学校 |
| | 16 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 19 日(金) | 横浜上海友好委員会との交流会 |
| | 20 日(土) | ＜留学生会＞ビアガーデン |
| | 25 日(木) | 留学生に学ぶ「イタリア」（矢向地区センターとの共催） |
| | 25 日(木) ～8/29(木) | 鶴見で駅前留学：留学生と英語で話そう！<br>～Let’s learn and talk about FRANCE～@鶴見国際交流ラウンジ |
| | 27 日(土)・28 日(日) | -中止- 潮田西部地区連合盆踊り大会 |
| 8 月 | 3 日(土) | 横浜市国際学生会館創立 25 周年記念イベント<br>「留学生をかこむ井戸端ミーティング～アフリカの気候変動を考える～」 |
| | 7 日(水) | RA ミーティング |
| | 20 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 随時 | 夏期　ホームビジットプログラム実施（～9 月） |
| | 1 日(日) | ニュースレター「よこはま地球村 101 号」発行 |
| | 4 日(水) | RA ミーティング |
| | 7 日(土) | チューターのための指導法講座＆懇親会 |
| | 8 日(日) | 汐入小学校拠点開設訓練に参加 |
| | 12 日(木) | 出前授業：横浜学園高等学校 |
| | 12 日(木) ～11/28(木) | English Lounge（鶴見大学附属中学校・高等学校）2 学期開講 |
| 9 月 | 17 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting ＆秋まつり Kick off Meeting |
| | 17 日(火) | 秋期後期歓送迎会 |
| | 22 日(日) | 潮田交流プラザ創立 25 周年記念　秋まつり |
| | 30 日(月) | 出前授業：若葉台中学校 |

## 2019 年 10 月～12 月のイベント・行事

| | | |
|---|---|---|
| 10 月 | 2 日(水) | RA ミーティング |
| | 5 日(土) ～12/14(土) | 留学生をかこむ英会話サロン／中国語サロン（秋期） |
| | 8 日(火) | 出前授業：三ッ沢小学校 |
| | 9 日(水) | 出前授業：桜丘高校 |
| | 12 日(土) | -中止- 留学生に学ぶ「イタリア」（保土ヶ谷ラウンジとの共催） |
| | 13 日(日) | 臨時避難所開設（台風 19 号対応） |
| | 13 日(日) | -中止- 潮田西部地区連合体育祭 |
| | 15 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 19 日(土) | 留学生によるスピーチ大会＆交流会 |
| | 26 日(土) | 外国人留学生のための就職セミナー #1 |
| | 26 日(土) | ＜留学生会＞ハロウィンパーティ |
| | 30 日(水) | 出前授業：善部小学校 |
| 11 月 | 1 日(金) | 出前授業：下野谷小学校 |
| | 6 日(水) | 出前授業：荏子田小学校 |
| | 6 日(水) | RA ミーティング |
| | 10 日(日) | 潮田西部地区連合　防災訓練 |
| | 14 日(木) | 外国人留学生のための就職セミナー #2 |
| | 18 日(月) | 出前授業：矢向小学校 |
| | 19 日(火) | オープンハウス #1 |
| | 19 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 21 日(木) | 出前授業：小田中学校 |
| | 23 日(土) | -中止- ＜留学生会＞忍者体験をしよう |
| 12 月 | 1 日(日) | ニュースレター「よこはま地球村 102 号」発行 |
| | 1 日(日) | 2020 年度入居者募集案内配布開始 |
| | 4 日(水) | RA ミーティング |
| | 7 日(土) | 留学生による文化講座「～知られざるアフリカの島国～マダガスカル」 |
| | 14 日(土) | 外国人留学生のための就職セミナー #3 |
| | 15 日(日) | 本町通 4 丁目自治会餅つき大会 |
| | 17 日(火) | オープンハウス #2 |
| | 17 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 21 日(土) | ＜留学生会＞クリスマスパーティ |

## 2020 年 1 月～3 月のイベント・行事

| | | |
|---|---|---|
| 1 月 | 4 日(土)～31 日(金) | 2020 年度入居申請書類受付 |
| | 8 日(水) | RA ミーティング |
| | 9 日(木)～2/17(月) | English Lounge（鶴見大学附属中学校・高等学校）3 学期開講 |
| | 12 日(日) | 国際交流クッキング「中国／内モンゴル」<br>（鶴見市場ケアプラザ・ゆうづるとの共催） |
| | 12 日(日) | オープンハウス＃3 |
| | 12 日(日) | ＜留学生会＞川崎大師へ初詣 |
| | 14 日(火) | 退館者説明会 #1 |
| | 18 日（土）～2/15（土） | 留学生をかこむドイツ語サロン（冬期） |
| | 18 日（土）～3/14（土） | 留学生をかこむ英会話サロン（冬期）＊4 回目以降中止 |
| | 18 日(土) | 外国人留学生のための就職セミナー #4 |
| | 21 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 21 日(火) | OBOG インタビュー |
| | 22 日(水) | 外国人留学生のための就職セミナー #5 |
| | 20 日(月) | 防災訓練：第 2 回安否確認メールの送受信テスト |
| | 25 日(土) | 第 2 回潮田交流プラザ合同防災訓練（水害対応訓練・救命救急 AED 訓練） |
| | 31 日(金) | 武道始式（鶴見警察署） |
| 2 月 | 1 日(土) | 入居面談(レジデントアシスタント応募者) |
| | 2 日(日) | 留学生によるパネルディスカッション@横浜青葉国際交流ラウンジ<br>（青葉国際交流ラウンジとの共催） |
| | 3 日(月) | 出前授業：戸塚高校 |
| | 4 日(火) | 退館者説明会 #2 |
| | 4 日(火) | 出前授業：南が丘中学校 |
| | 5 日(水) | RA ミーティング |
| | 6 日(木) | 2020 年度入居者審査会 |
| | 8 日(土) | 外国人留学生のための就職セミナー #6 |
| | 13 日(木) | 出前授業：横浜学園高等学校 |
| | 16 日(日) | YISH Art Session～留学生による芸術展～ |
| | 16 日(日) | 退館者送別会 |
| | 18 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 25 日(火) | 出前授業：潮田中学校 |
| | 28 日(金) | 現新レジデントアシスタント顔合わせランチミーティング |
| | 28 日(金) | 入居説明会 #1 |
| | 随時 | 春期　ホームビジットプログラム実施（～３月） |

| | | |
|---|---|---|
| 3 月 | 1 日(日) | ニュースレター「よこはま地球村 103 号」発行 |
| | 2 日(月) | 入居説明会 #2 |
| | 4 日(水) | -中止- RA ミーティング |
| | 4 日(水) | 退館者説明会 #3 |
| | 4 日(水) | 行政書士による個別相談会 |
| | 7 日(土) | -延期- 国際学生会館の留学生に学ぶ「咲いているハス～急速に変化しているベトナム～」@寺尾地区センター（寺尾地区センターとの共催） |
| | 8 日(日) | ＜留学生会＞ウナギを食べに行こう！ |
| | 10 日(火) | 入居説明会 #3 |
| | 12 日(木) | -中止- 留学生に学ぶ料理と文化「台湾のおやつ」@潮田地区センター（潮田地区センターとの共催） |
| | 14 日(土) | 外国人留学生のための就職セミナー #7 |
| | 17 日(火) | ＜留学生会＞YRA meeting |
| | 30 日(月) | -中止- 入居説明会 #4 |

# 第7章　2019年度 予算決算書　（単位　千円）

| | | 内　訳 | 予算額 | 決算額 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 収入項 | 指定管理料 | 人件費 | 35,248 | 35,248 | |
| | | 事業費 | 1,910 | 1,910 | |
| | | 管理運営費 | 54,933 | 54,933 | |
| | | 小　計 | 92,091 | 92,091 | |
| | その他の収入 | 事業収入 | 800 | 1,032 | |
| | | 寄付金収入 | 0 | 79 | |
| | | 設備機器利用料収入 | 3,600 | 3,678 | |
| | | 雑収入等 | 2 | 222 | 利子及びその他 |
| | | 小　計 | 4,402 | 5,011 | |
| | | | | | |
| 収入合計 | | | 96,493 | 97,102 | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 支出項目 | 人件費 | 館長、副館長、職員（4人）、非常勤職員（3人）　計9人 | | 35,248 | 36,874 | |
| | 事業費 | 留学生・市民交流事業費 | | 2,710 | 2,689 | 講師謝金含む |
| | 管理運営費 | 運営費（事務費） | | 5,500 | 4,550 | |
| | | 公租公課費 | | 3,000 | 3,488 | |
| | | 委託費 | | 30,733 | 29,131 | |
| | | | 設備管理/点検 | 16,232 | 15,581 | |
| | | | 警備 | 5,400 | 5,582 | |
| | | | 清掃 | 9,100 | 7,968 | |
| | | 修繕費 | | 5,000 | 2,611 | |
| | | 施設管理者保険料 | | 102 | 98 | |
| | | 光熱水費 | | 14,200 | 15,434 | |
| | | | 電気 | 7,600 | 8,568 | 単価上昇 |
| | | | ガス | 2,600 | 2,913 | 単価上昇 |
| | | | 上下水道 | 4,000 | 3,953 | |
| | | 経営安定積み立資産取得及び一般会計繰入 | | — | 375 | |
| | | 小　計 | | 58,535 | 55,687 | |
| | 支出合計 | | | 96,493 | 95,250 | |
| | | | | | | |
| | 当期収支差額 | | | 0 | 1,852 | |

# 第 8 章 留学生統計

1994 年 5 月の会館創立以来 25 年間に、多くの国・地域の留学生が入居・退館していきました。その数は、2019 年度末で 84 か国・地域の 1931 人に昇ります。彼らは現在、日本国内を始め、母国で、また世界の各地で学術、政治、経済、行政等あらゆる分野で活躍しています。

## 学生会館 OBOG の出身国・地域別状況

2020 年 3 月 31 日現在

| | 出身国・地域 | 人数 |
|---|---|---|
| 1 | 中国 | 890 |
| 2 | 韓国 | 272 |
| 3 | 台湾 | 82 |
| 4 | 日本 | 76 |
| 5 | ベトナム | 57 |
| 6 | アメリカ | 54 |
| 7 | マレーシア | 30 |
| 8 | ネパール | 29 |
| 9 | インドネシア | 28 |
| 10 | モンゴル | 26 |
| 11 | イタリア | 23 |
| 12 | タイ | 22 |
| 13 | スリランカ | 21 |
| 14 | インド | 20 |
| 15 | バングラデシュ | 20 |
| 16 | ブラジル | 20 |
| 17 | カナダ | 13 |
| 18 | ナイジェリア | 11 |
| 19 | フィリピン | 11 |
| 20 | イギリス | 10 |
| 21 | ミャンマー | 10 |
| 22 | エジプト | 9 |
| 23 | ドイツ | 9 |
| 24 | パキスタン | 9 |
| 25 | フランス | 9 |
| 26 | オーストリア | 8 |
| 27 | カンボジア | 8 |
| 28 | カメルーン | 7 |
| 29 | スペイン | 6 |
| 30 | ブルガリア | 6 |
| 31 | 香港 | 6 |
| 32 | ラオス | 6 |
| 33 | ルーマニア | 6 |
| 34 | ロシア | 6 |
| 35 | イラン | 5 |
| 36 | ウズベキスタン | 5 |
| 37 | エチオピア | 5 |
| 38 | セネガル | 5 |
| 39 | ブータン | 5 |
| 40 | フィンランド | 5 |
| 41 | マラウイ | 5 |
| 42 | オーストラリア | 4 |
| 43 | キルギス | 4 |
| 44 | ケニア | 4 |
| 45 | シリア | 4 |
| 46 | チェコ共和国 | 4 |
| 47 | ハンガリー | 4 |
| 48 | ヨルダン | 4 |
| 49 | タンザニア | 3 |
| 50 | トルコ | 3 |
| 51 | 南アフリカ | 3 |
| 52 | メキシコ | 3 |
| 53 | ウガンダ | 2 |
| 54 | ノルウェイ | 2 |
| 55 | ポーランド | 2 |
| 56 | ユーゴスラビア | 2 |
| 57 | アフガニスタン | 1 |
| 58 | アルゼンチン | 1 |
| 59 | イエメン | 1 |
| 60 | イスラエル | 1 |
| 61 | ウクライナ共和国 | 1 |
| 62 | オマーン | 1 |
| 63 | オランダ | 1 |
| 64 | ガーナ | 1 |
| 65 | カザフスタン | 1 |
| 66 | ギリシャ | 1 |
| 67 | クロアチア | 1 |
| 68 | コロンビア | 1 |
| 69 | コンゴ民主共和国 | 1 |
| 70 | シエラレオネ | 1 |
| 71 | ジンバブエ | 1 |
| 72 | チュニジア | 1 |
| 73 | チリ | 1 |
| 74 | トルクメニスタン | 1 |
| 75 | パナマ | 1 |
| 76 | パラグアイ | 1 |
| 77 | ベルギー | 1 |
| 78 | ボスニアヘルツェゴビナ | 1 |
| 79 | ボツワナ | 1 |
| 80 | マダガスカル | 1 |
| 81 | モルドバ | 1 |
| 82 | ラトビア | 1 |
| 83 | リベリア | 1 |
| 84 | ルワンダ | 1 |
| | 合計 | 1931 |

## 全国の状況

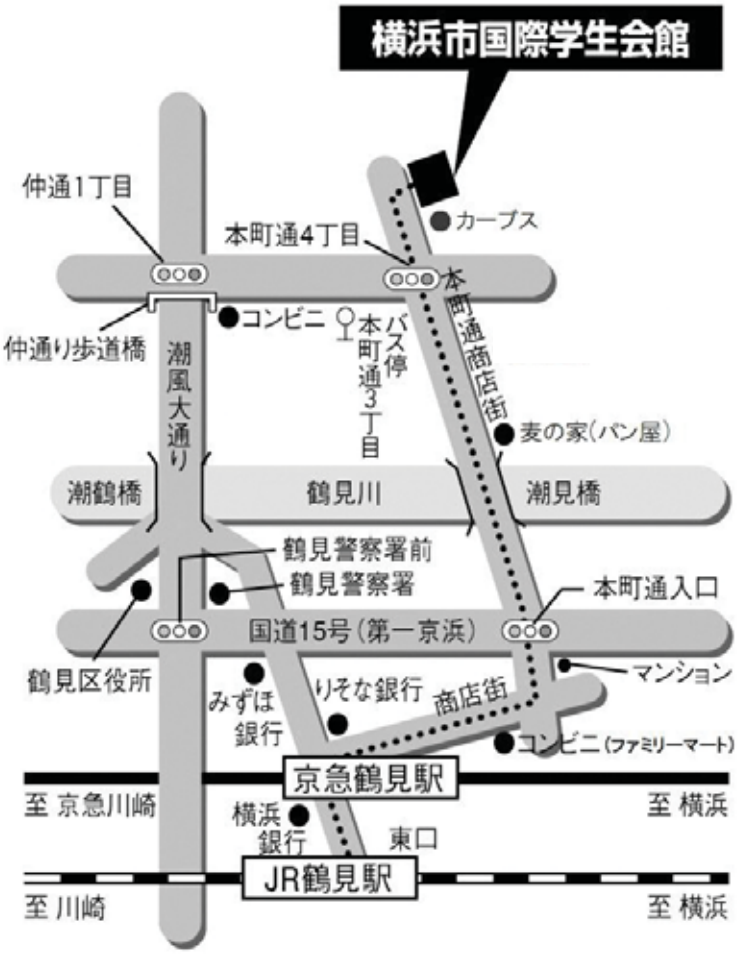
**留学生数の推移**（独立行政法人日本学生支援機構資料による）　2020 年 5 月 1 日現在

| 2016 年 | 2017 年 | 2018 年 | 2019 年 |
|---|---|---|---|
| 239,287 人 | 267,042 人 | 298,980 人 | 312,214 人 |

※国の統計には、2011 年度から日本語教育機関に在籍する留学生の数も含まれるようになりました。2020 年を目指した留学生 30 万人は 2018 年度中に達成しました。

**出身国(地域)別留学生数**

| | 国・地域 | 留学生数（2018 年） | 構成比（2018 年） |
|---|---|---|---|
| 1 | 中国 | 124,436 人(114,950 人) | 39,9%（38,4%） |
| 2 | ベトナム | 73,389 人（72,354 人） | 23,5%（24,2%） |
| 3 | ネパール | 26,308 人（24,331 人） | 8,4%　(8,1%) |
| 4 | 韓国 | 18,338 人（ 17,012 人） | 5,9%　(5,7%) |
| 5 | 台湾 | 9,584 人　(9,524 人) | 3,1%　(3,2%) |




## ◆交通案内

・JR京浜東北線・京浜急行線「鶴見駅」より徒歩15分
・JR鶴見駅東口より市営バス15系統（4番乗り場）に乗車5分、本町通 3丁目にて下車、徒歩1分

## ◆開館時間

火曜日～土曜日　9:00～21:00
日曜日、月曜日、祝日 9:00～17:00
休館日　毎月第4月曜日、年末年始

学生会館のマスコット
ラブアースベア


## 横浜市国際学生会館

〒230-0048 横浜市鶴見区本町通 4 丁目 171 番地の 23
Tel 045-507-0121　/　Fax 045-507-2441
http://yoke.or.jp/yish/


2020 年 6 月発行